

感想文

平成29年8月24日

(愛知建協)実業高校安全衛生教育

愛知工業高等学校

今日、5泊6日のサマースクールの実技、筆記の全ての過程を終了し、無事合格することができたと嬉しく、やりがいを感じることができました。

この期間の中で僕は、ここからの人生の中で大切なことをたくさん学べたと思います。その一つとして、あんなに一番大切であると感じました。あんなに、日頃から学校で学ぶよさなと言われれてきたことなのですが、あまり重要なことだとは思っていませんでした。しかし、この期間の中で、現場では本当にそこから全て始まるということを学び、その重要性を身にしみて感じるようになりました。

今回、取得することができたクレーンの資格は、実技も筆記も難しいことばかりでした。

苦労しました。でもか、講師の先生のおかげで
りやすくこのぬいに教えてくださり、楽しく
く学習していただくことができました。

クレーンは一つ間違えば人が死んでしま
うかもしれない危険な資格であり、こういった
ことを考えながら学習していただくこと、負持
ちの面でもがんばり、こういった意識が高
まりました。

僕は今後の進路として、大学へ進み建築関
係のことも学んでいきたいと思っております。

普通科の人たちでは味わえない貴重な
体験をさせてもらい、このことに、愛知
建協はじめ富士教育訓練センターの皆さまに
心から感謝し、今後の学習を生かしていける
がよいなと思いました。

この先、建設業に携わることになった時、
この期間の中で得たさまざまなことを最大限
生かし、またこのような体験や経験を次の世
代に伝えていけるような大人になりたいと思
いました。今後も、本業によりがんばりたいです！